

地域講演会「考える、土砂災害」 ～歴史から学びあらためて土砂災害を考える～を開催

地域住民の皆様が土砂災害について考え、いざというときの安全かつ迅速な避難に役立てていただくことを目的として、和歌山県土砂災害啓発センターが県内各地で地域講演会を開催します。今回はその第1回目として2月16日に那智勝浦町において講演会を開催しました。

1. 主催者挨拶

和歌山県県土整備部森戸部長が挨拶を行いました。



2. 特別講演

(一財)砂防フロンティア整備推進機構技師長の井上公夫様より、那智川流域や東牟婁地域における過去の土砂災害の記録等についてご講演いただきました。



会場内の様子

3. 発表

- ・国土交通省近畿地方整備局大規模土砂災害対策技術センターの田中健貴氏から土砂災害に関する調査研究活動をご紹介いただきました。
- ・和歌山県土砂災害啓発センターの坂口所長が紀伊半島大水害の被災箇所における県の砂防事業や当センターの活動について発表を行いました。



大規模土砂災害対策技術センター 田中健貴氏



土砂災害啓発センター
坂口所長

4. 閉会挨拶

開催地である那智勝浦町の植地副町長よりご挨拶いただきました。



【問い合わせ先】

和歌山県土砂災害啓発センター
〒649-5302
和歌山県東牟婁郡那智勝浦町市野々3027-6
TEL: 0735-29-7531
メール: e0806041@pref.wakayama.lg.jp

開催日時: 平成29年2月16日(木) 13:30～15:45
会場: 那智勝浦町体育文化会館
主催: 和歌山県
参加者: 約150名